

## 第 10 回 役員委員会合同会議 議事録

日 時：令和 5 年 2 月 5 日（日）午前 9 時 3 0 分～午前 1 1 時

会 場：コール田無 4 階 B 会議室

出席者：濱田・久保田・水井・伊藤・白岩・小垣原・菊池・松本・安松・  
鶴田・小林 太 ・安倍

### 濱田支部長挨拶

相変わらず寒い日が続いていますが、もう 2 月に入りました。今年度も年度末に近くなり、総会も足早にやってきます。今から必要なことを準備・取り決めしておきましょう！  
会報が昨日やっとできあがりました。小垣原さんの大学生活についての記事も網羅されています。

### ・会報第 36 号の発行

この会議終了後、地域別に分けるので地域の世話役委員の皆さんには配布協力をお願いしたい。

### ・1/21~28 ゆめこらぼ市民フェスティバル

ゆめこらぼ主催で市内 NPO 法人の活動をパネル展示で紹介。見学してパンフレットをもらったので、これをゆめこらぼ担当の林さんに渡したいと思う。この中に、今後の私たちの活動の指針のヒントがあるかもしれない。

### ・1/21 北区地域支部新年会

北区地域支部新年会が女子栄養大学構内で行われた。北区地域支部では、地域支部代表を総会ではなく新年会に招くのが通例となっている。従って濱田支部長が招待された。北区地域支部の副支部長で、気仙沼出身の北区区長の話が印象的だった。お土産にせんべいをいただいたので、少しずつお持ち帰りいただきたい。

### ・1/28 リモート懇親会

6 名で実施された。話し合った内容は別途メモを参照されたい。

### ・1/29 いこいの森昼食会

1 月 2 9 日（日）1 2 時から小垣原・久保田・栗田・伊藤の 4 名で実施。ポカポカして気持ちの良い日だった。次回は花見を兼ねて 3 月 2 6 日（日）に行く予定。

### ・2/25 新春交流会

2月25日(土) 12時から墨花居で開催する。司会進行は伊藤さん。会費は4,000円(料理3000円、飲み物1000円という按配)。出欠を求めるはがきを本日出席者以外に出す予定。(小林:出席は微妙。あとの本日会議出席者は出席予定)。はがきは久保田さんが作成して郵送。20日までに出席の返事を伊藤さんへという内容。

昨年11月の新入会員歓迎会の時、墨花居で食事をした際4000円会費が精算時は5000円徴収となった。且つ12月の役員忘年会では5000円会費が、飲み代が嵩み1000円追加の6000円になった。このようなことがないようにしてほしいという意見あり。

予算オーバーになる前に、その旨一声かけてほしいと店の人には言っている。あくまでも交流が目的で飲酒目的ではない。ランチタイムなので食事中心になれば大して費用はかからないだろう。逆にランチタイムで5000円などというとならない人が出てくるのではないか。

#### ・1/29 明治大学発祥の地記念祭

東京都南部支部主催であったものが、東京都5支部全体で昨年からは催されることになった。1月29日に紫紺館で開催された。直前に大学側から1名のみという人数制限がかかったため、当日は北部支部を代表して三森北部支部長が出席した。

#### ・2/4 豊島区地域支部初春交流会

2月4日、池袋飯店で開催され小林 太が参加した。三森北部支部長と川部幹事長も参加。他にも北区から3人、練馬区と文京区から1人ずつ、世田谷区から1人参加した。全体で25人位の交流会。平成20年卒で、現在目白で卓球場経営をしている新入会員の紹介があった。終わりに校歌を斉唱した。

#### ・3/19 春の街歩き

3月19日(日) 13時30分御茶ノ水駅聖橋口集合。当日参加も可能。その時間に集まった人だけで行う。ニコライ堂・湯島聖堂・神田明神・湯島天神・旧岩崎邸をまわり上野へ行く。入場料としてニコライ堂で300円、旧岩崎邸で400円かかる。上野で少し打ち上げも行う。小雨決行。3月に入ったら会員にメール案内、HP掲載する。

#### ・4/7 ゴルフ会

4月7日実施予定。北区支部より参加のオファーを受けたが、どうしたらいいか。(鶴田)という質問が出たので濱田が飯倉さん(ゴルフ会実行の元締め)に代って答えた。青梅散策や北部支部忘年会の時に、既に一緒にやりたいとの要望を受けており、その旨飯倉さんに話をしたら同意見だったので、春は4組(最大16名)を予約して、飯倉さんが北部支部幹事長の川部さんに他地域支部からの参加者とりまとめを頼んだ。その川部さんメー

ルが鶴田さんにも届いたという訳。

こういった相乗りでのイベント開催は、直近では青梅の散策から。その時は北区地域支部が主催。今後もこうした相乗りがあってもいいのではないか。できれば、北部支部主催ではなく各地域支部主催であることを望む。(濱田)

#### 創立 20 周年記念事業

先日行われたリモート懇親会の時に、もし自分史を作るとしたらどんな記念誌内容にしたかをテーマに話し合ったが、これはこの記念誌の発行のヒントとするものであった。

「こういう内容を載せたら良い」という内容を列挙すると次の通り。

- ・ 支部長等の（現役・歴代の西東京の支部長・北部支部長・北部支部を構成する地域支部・他大学西東京支部）あいさつ

- ・ 会報縮小版

- ・ 会員の寄稿

- ・ 世の中の出来事との併記

- ・ 会員名簿（個人情報の観点から実現は難しいのではないか）

自分史の一部として、家族にも見せたい独創的な内容を考えたい。

以上について、本日の会議でも次のようにいろいろな意見が出された。

- ・ 先ず資金面での検討

寄付・広告・特別寄付で行う。

- ・ 寄付金収入を仮想すると、

寄付金は年会費 3,000 円の他に 2023～2025 年にわたり、毎年 10,000 円ずつ会員から募った時の収入仮想案が示された。

又、寄付額を指定すべき（こちらから定めるべき）でないという意見が出され、出席役員からは賛意が示された。即ち、寄付は 1 人の 100 万円より 100 人から募った 1 万円の方が意味あり。出席役員の賛意から寄付金額は特に定めないが、目標金額設定は必要

- ・ 記念誌や講演会は無償とするか有償とするか。

記念誌が有償となると、買う人が少なくなり結果として単価の上昇を招きはしないか。

- ・ 記念式典当日の会費として、どのようにしたら良いか。

会費 10,000 円（会費 3,000 円+寄付 7,000 円）

会費 13,000 円（会費 3,000 円+寄付 10,000 円）

- ・ 名簿の内容としては、氏名・卒業年・学部・住んでいる町（保谷町、田無町といったところまで）程度しか書けないのではないか。懸念を避けるため、名簿一覧表としてではなく、各人の寄稿文の最後に氏名・卒業年・学部を記すほうが、個人情報の悪用はないのではないかという意見あり。
- ・ 個人からの寄稿は時間が掛かるため、新年度には速やかに取り掛からないと日程的に厳しい。最終発行目標日は2025年11月22日。
- ・ 提出時のフォーマットをWordなりExcelなり、文字のポイント、縦書き横書きの指定なりを統一しないといけない。
- ・ これらの事項は、新年度（6月以降）に準備委員会から実行委員会に組織替えしてから速やかに実行に移す。
- ・ 振込先口座を現在のゆうちょ銀行とは別口に設けた方が望ましいと久保田会計長から発案があり、市内の銀行と信金をATMで振り込む場合の手数料比較表が示された。信金の手数料は魅力的だが、店舗数が少ないうえ、他行あてとなると大手行のほうが安い。三井住友銀行か三菱UFJ銀行が幾分安いのではないか。これは引き続き継続審議となった。新年度（6月以降）には支部長名で新口座を開設し、この口座管理（寄付金管理）は年会費管理とは別の担当者を充てた方が良いとの会計長の意見。

尚、小垣原さんから別口座無しで、現有口座一本での入金仕分けプログラム使用案が示された。合唱団で採用している会計処理方法の事例から。

会議終了後、会報配布先を町別にまとめて会員並びに地域の世話役担当者に渡す。

午前11:15終了

次回は3月5日（日）午前9時30分～ コール田無 B会議室にて